

【別紙2】実施施策進捗回答一覧(計画未記載)

通番	実施施策		位置づけ	担当課	評価	令和2年度の進捗状況（実施内容・実績）
	目標					
ア	人事庶務事務の電子化	★	人事課	B	庶務管理システムを導入し、令和4年1月から本稼働開始。休暇、時間外勤務についてシステム入力による電子決裁を行う運用を開始。	
	人事庶務事務を電子化することにより、業務の効率化を図る。					
イ	Web会議の開催・参加に係る端末の整備と実施支援	★	情報課	B	職員向けにPC及びWi-Fiを4台、音響機器を2台、全方位カメラを2台用意し、本庁舎、駅北庁舎にて貸出している。 また、Web会議の開催に係る支援を随時実施している。	
	庁議のリモート開催や、関係機関（外部）等とのWeb会議に対応できる環境を構築し、必要に応じて技術的支援を行う。					
ウ	ネットワーク機器の更新業務	★	情報課	C	スイッチ等のネットワーク機器の情報を確認し、一覧表を作成中。	
	スイッチ等のネットワーク機器の一覧表を作成し、機器の詳細や更新時期を把握している。					
エ	軽自動車税 種別割の申告の電子化（軽自動車 OSS）	★	税務課	D	まだシステムが構築されておらず、情報を収集中	
	令和5年1月の軽自動車OSSの全国一斉稼働に合わせて、LGWAN 端末を介した軽自動車税（種別割）申告データのダウンロードが適切にできる。					
オ	軽自動車税 種別割の納税証明の電子化（軽自動車 JNKS）	★	税務課	D	まだシステムが構築されておらず、情報を収集中	
	令和5年1月の軽自動車JNKSの全国一斉稼働に合わせて、LGWAN 端末を介した課税・納付状況データのアップロードが適切にできる。					
カ	オンラインでの教室や研修会の開催、子育て相談や健康相談等を実施するための環境整備	★	保健センター	○	令和2年度に整備済み	
	インターネット環境を整備するための光回線を導入し、オンライン					
キ	オンライン妊産婦・乳幼児相談・教室・研修会の実施	★	保健センター	A	妊婦教室・子育て教室・相談業務・母子保健推進員等の研修会は対面教室・相談とオンライン（ZOOM）を併用。希望に合わせて、どちらでも受講可能。 LINEによる問い合わせについては増加し毎日多数あり。電話での問い合わせと同等程度。	
	オンラインによる妊産婦・乳幼児相談や講座を実施し、従来の対面のみの保健サービスではなく、対象者のニーズに合わせて柔軟に選択肢を広げていく。					
ク	乳幼児の保護者や妊産婦のための緊急連絡網の整備	★	保健センター	◎	継続して対象者全員に登録を呼びかけ実施し8割は登録。きずなメールを利用し、乳幼児健診の中止や変更、保健センターからのお知らせを周知している。	
	対象者全てが登録できることが理想であるため、登録の働きかけを継続していく					

位置づけの凡例

記号	記号の意味
★	第4次多治見市情報化計画には掲載のない新たな取り組み

評価の凡例

施策が継続中の場合			施策が完了、廃止または中止となったもの		
A	目標以上に実施できている		◎	目標以上を達成	
B	目標どおりに実施できている		○	目標どおりを達成	
C	目標に向けて実施中（現状よりも進展）		▲	情勢の変化等により、廃止または中止	
D	現状と変わらず				